

指針資料5 道路樹木再整備方針シート(記入例)

区間番号	〇〇〇
------	-----

道路樹木再整備方針シート

作成: 年10月23日

路線番号	〇〇〇〇-〇〇	路線名	△△町〇号線
対象区間	△△駅交差点 ~ △△町〇丁目〇番地先		
対象区間距離	2.1km	台帳図面No.	〇〇-〇,〇〇-〇,〇〇-〇
台帳樹木No.	□□〇~□□〇,□□〇,□□〇		

道路樹木の諸問題及び再整備の必要性					
植栽本数	100本	伐採本数	45本	伐採割合	45%
健全度調査結果	A	B	C	D	E
	0本	10本	5本	5本	0本
道路附属物との競合	箇所(横断防止柵との接触が多くあり、損傷の程度も大きい。一部では標識との接触がある)				
根上り	10箇所(緑石・舗装の損傷が激しい。)				
健全な樹形及び良好な景観の維持	容易	/	普通	/	困難
再整備の必要性	必要 / 不要				



道路の基本的な特性	
地域特性	住居系地域優先型 / 商業系地域優先型 / 工業系地域優先型
交通特性	車両利用優先型(4車線・歩道有) / 車両・自転車・歩行者利用優先型(2車線・歩道有) / 自転車・歩行者利用優先型(1車線・歩道有) / 自転車・歩行者利用優先型(1車線・歩道無)
ネットワーク特性	主要な道路 / 幹線道路 / 一般道路
道路分類	高規格道路 / 主要な道路 / 住居地域の幹線道路 / 住居地域の車両利用優先型一般道路 / 住居地域のその他一般道路 / 商業地域の道路 / 工業地域の道路 / 狭小な一般道路
道路のその他特性	
駅前通り等シンボルロード / 伝統文化道路 / 愛称道路 / 緊急避難経路 / 通学路 / 緑化重点地区内道路 / その他(第2次みどりの基本計画重点プロジェクト)	
道路の特性	
近隣自治体との広域交通ネットワークを担う地域高規格道路であり、近隣センター沿いの近隣商業地域を除き、住居系地域に配置されている。都市計画道路に位置づけられており、4車線車道、中央帯、両側歩道による道路構造を持ち、歩道幅員は広い。 △△駅~△△駅を連結するシンボルロードであり、「△△△△通り」の愛称で親しまれている。第2次みどりの基本計画において、当該道路緑化が重点プロジェクトに設定されている。	
再整備の方針	
大木となる並木を創るとともに、積極的にアプト花壇を設けるなどして、緑化機能を総合的に発揮させ、シンボルロードとしての風格を形成する。また、大阪府との連携・協働により、隣接する府営住宅の建替えに併せて接道部の緑化を誘導するなど、道路と沿道を一体的にデザインし、花とみどり豊かな景観を創出する。	